

地震防災を考える

～東日本大震災・能登半島地震をうけて～

令和6年1月1日に発生した能登半島地震をふまえ、地震や災害の基礎を学ぶとともに、東日本大震災被災県でもある岩手県の防災について、講演やパネルディスカッションを通して一緒に学びましょう。

2024

3/2 土 (13:15開場)

13:30-

15:30

岩手県立図書館 4階 I-ルーム

定員 50 名 [申し込み先着順] **参加料 無料**

申込方法:2月1日(木)より受付開始

直接来館または電話(019-606-1730)による事前申込み

13:30-14:30 講演



岩手大学工学部システム創成工学科
社会基盤・環境コース准教授

やまもと ひでかず
山本 英和 氏

静岡県出身

1991年東北大学大学院理学研究科(地球物理学専攻)博士前期課程修了

1993年岩手大学工学部助手

現在、岩手大学工学部環境コース 准教授

岩手大学地域防災研究センター兼務

地震防災工学、地下計測学に関わる研究教育に従事

[所属学会]物理探査学会、地震学会、自然災害学会

[受賞歴]2001年 物理探査学会奨励賞、2007年 日本地震学会論文賞、

2022年 物理探査学会論文賞

14:30-15:30 パネルディスカッション
「図書館で防災を考える」

パネ
リスト

やまもと ひでかず
山本 英和 氏

盛岡大学文学部英語文化学科准教授
岩手県立図書館協議会会長



よしうえ しょうえい
吉植 庄栄 氏

20年にわたり国立大学の図書館3館に勤務。平成23(2011)年の東日本大震災では、担当の東北大学通信研究所図書室が本の落下で滅茶苦茶になり復旧業務に2か月程度従事。平成30(2018)年から盛岡大学文学部に転職。図書館員の後進養成に携わる。現岩手県立図書館協議会会長・盛岡大学図書館副館長を務め、岩手や東北の図書館を良くする活動にも注力中。

岩手県立図書館館長

元文部科学省総合教育政策局
安全教育調査官



もりもと しんや
森本 晋也

岩手県公立中学校教員。2006年4月から2010年3月まで金石市立金石東中学校に勤務。『金石市津波防災教育の手引き』作成のメンバーで、防災教育の担当。岩手県教育委員会で復興教育や防災教育を担当。岩手大学教職大学院准教授や文部科学省総合教育政策局安全教育調査官を経て、2023年4月より現職。